

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月10日

上場会社名 ヒーハイト株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6433 URL <https://www.hephaist.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾崎 浩太
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部長 (氏名) 佐々木 宏行 (TEL) 049-273-7000
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	507	△10.4	△64	—	△62	—	△42	—
2023年3月期第1四半期	566	△20.2	△7	—	△0	—	△2	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 △40百万円(—%) 2023年3月期第1四半期 6百万円(△93.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	△6.86	—
2023年3月期第1四半期	△0.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	5,225	3,186	61.0
2023年3月期	5,146	3,229	62.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 3,186百万円 2023年3月期 3,229百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	993	△15.2	△90	—	△90	—	△92	—	△14.76
通期	2,456	1.8	15	—	15	317.7	6	—	1.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P. 7「(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期1Q	6,316,700株	2023年3月期	6,316,700株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	53,984株	2023年3月期	53,984株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期1Q	6,262,716株	2023年3月期1Q	6,262,716株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報、(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが「5類」に変更され、行動制限が緩和されたことにより経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかし、ウクライナ情勢の長期化等による物価の上昇やエネルギー価格の高騰に加え、世界的な金利上昇に波及するなど、わが国経済を取り巻く環境は、引き続き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは「中期経営計画 Hephaist Vision 65」において今後の重点施策として、「スマート生産」「直動機器の製品力強化」「稼働率の平準化」を掲げ、中長期視点での成長と利益確保を目指して取り組み、経営方針「不易流行」を実践し改善に取り組んで参りました。

また、直動機器の増産のための埼玉工場内の新工場棟も5月に稼働を始めました。

当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は507,558千円（前年同四半期比10.4%減）となりました。

利益面につきましては、生産設備投資とスマート生産体制を進めて参りましたが、売上高の減少、設備投資による減価償却費の増加、原材料価格や物流費等の上昇により製造原価が増加したことで、営業損失64,339千円（前年同四半期は、営業損失7,974千円）、経常損失62,761千円（前年同四半期は、経常損失637千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失42,960千円（前年同四半期は、親会社株主に帰属する四半期純損失2,690千円）となりました。

直動機器につきましては、生産力強化の結果、受注対応できたことにより、当連結会計年度の売上高は411,422千円と前年同四半期と比べ13,264千円の増加（前年同四半期比3.3%増）となりました。

精密部品加工につきましては、レース用部品の出荷が翌四半期にずれただため、前期より減少しており、売上高は57,430千円と前年同四半期と比べ71,417千円の減少（前年同四半期比55.4%減）となりました。

ユニット製品につきましては、設備増強の案件を対応して行き、売上高は38,705千円と前年同四半期と比べ545千円の減少（前年同四半期比1.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は5,225,632千円となり、前連結会計年度末と比べ79,031千円の増加となりました。主な要因は、棚卸資産114,436千円、建物及び構築物174,262千円の増加に対し、現金及び預金153,641千円、建設仮勘定66,035千円の減少によるものであります。

負債は、2,039,050千円となり、前連結会計年度末と比べ122,361千円の増加となりました。主な要因は、営業外電子記録債務104,036千円、仕入債務64,399千円の増加に対し、長期借入金（1年内返済予定を含む）49,441千円の減少によるものであります。

純資産は、3,186,582千円となり、前連結会計年度末と比べ43,330千円の減少となりました。主な要因は、利益剰余金49,223千円の減少によるものであります。その結果、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は61.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、2023年5月15日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	864,462	710,821
受取手形及び売掛金	336,912	264,236
電子記録債権	425,347	477,590
商品及び製品	212,869	225,563
仕掛品	428,507	500,328
原材料及び貯蔵品	288,528	318,450
未収還付法人税等	26,000	1,302
その他	52,131	62,567
流動資産合計	2,634,759	2,560,860
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	484,647	658,909
機械装置及び運搬具(純額)	563,588	556,547
工具、器具及び備品(純額)	54,104	59,309
土地	908,966	908,966
リース資産(純額)	83,117	84,503
建設仮勘定	70,443	4,408
有形固定資産合計	2,164,868	2,272,644
無形固定資産	8,363	7,484
投資その他の資産		
保険積立金	222,187	248,910
繰延税金資産	110,929	130,399
その他	5,492	5,332
投資その他の資産合計	338,610	384,642
固定資産合計	2,511,842	2,664,772
資産合計	5,146,601	5,225,632

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	162,606	207,091
電子記録債務	276,709	296,624
短期借入金	50,000	50,000
1年内償還予定の社債	23,000	23,000
1年内返済予定の長期借入金	192,764	194,431
リース債務	14,937	14,311
未払法人税等	970	5,103
賞与引当金	30,004	7,812
営業外電子記録債務	116,022	220,058
その他	87,589	115,325
流動負債合計	954,605	1,133,759
固定負債		
社債	38,000	26,500
長期借入金	579,017	527,909
リース債務	69,009	71,081
役員退職慰労引当金	164,449	167,734
退職給付に係る負債	102,008	101,866
その他	9,600	10,200
固定負債合計	962,084	905,291
負債合計	1,916,689	2,039,050
純資産の部		
株主資本		
資本金	732,552	732,552
資本剰余金	691,468	694,458
利益剰余金	1,796,810	1,747,587
自己株式	△15,416	△15,416
株主資本合計	3,205,414	3,159,180
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	90	110
為替換算調整勘定	24,407	27,291
その他の包括利益累計額合計	24,497	27,401
純資産合計	3,229,912	3,186,582
負債純資産合計	5,146,601	5,225,632

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	566,257	507,558
売上原価	454,024	454,171
売上総利益	112,232	53,387
販売費及び一般管理費	120,207	117,726
営業損失(△)	△7,974	△64,339
営業外収益		
受取利息	95	109
受取手数料	881	1,477
廃材売却収入	753	478
保険解約返戻金	1,112	144
為替差益	5,351	746
その他	14	215
営業外収益合計	8,208	3,172
営業外費用		
支払利息	767	1,554
その他	104	38
営業外費用合計	871	1,593
経常損失(△)	△637	△62,761
特別利益		
固定資産売却益	119	1
特別利益合計	119	1
特別損失		
固定資産除却損	159	—
特別損失合計	159	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△677	△62,759
法人税等	2,013	△19,798
四半期純損失(△)	△2,690	△42,960
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,690	△42,960

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純損失(△)	△2,690	△42,960
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△44	19
為替換算調整勘定	8,829	2,883
その他の包括利益合計	8,785	2,903
四半期包括利益	6,094	△40,056
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,094	△40,056

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。ただし、見積実効税率を用いて計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、精密機器製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。